

安芸灘大橋

橋の概要

安芸灘大橋は、2000年に完成した主径間長750mの吊橋で、広島県呉市と広島県安芸郡下蒲刈町を結んでいます。鋼で断面を箱状に製作した桁を有する吊橋で、けたの形式は、本州四国連絡橋の来島海峡大橋や大島大橋、北海道の白鳥大橋と同じです。

撮影者からひとこと

安芸灘大橋は、2004年の5月2日、音戸大橋を撮影した帰り道にデジタルカメラで撮影しております。撮影当日は、ゴールデンウィーク中で安芸灘大橋の見物客が多かったことが以外でした。これらの写真は、下蒲刈島の展望台と天神鼻公園から撮影しております。

撮影者

大阪大学大学院 工学研究科
地球総合工学専攻 社会基盤工学部門
特任助手 三好 崇夫

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘 2-1

大阪大学大学院工学研究科

地球総合工学専攻 S1 棟 628 号室

TEL：06-6879-7599

FAX：06-6879-7601

E-Mail：miyoshi@civil.eng.osaka-u.ac.jp